

阿呆寺

球人小態變 五千乃比結



R18
ADULT ONLY
成人向け作品につき
18歳未満閲覧禁止

俺は竹田たつみ
ある魔法使いに
小さくなる魔法を
もらった

MR. Pepp

その魔法で
クラスの女の子の
パンツをのぞいたり
足の匂いを嗅いだりしてる

今日はあの子だ
最近気になってる子

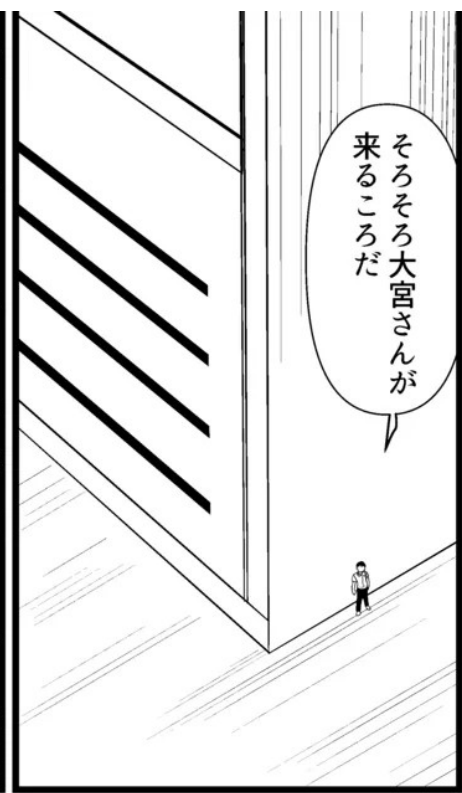
大宮牡丹さん
クラスではあまり
目立たないいつも
読書をしている
女の子

地味だけど
けだるげで
かわいい子だ



来た

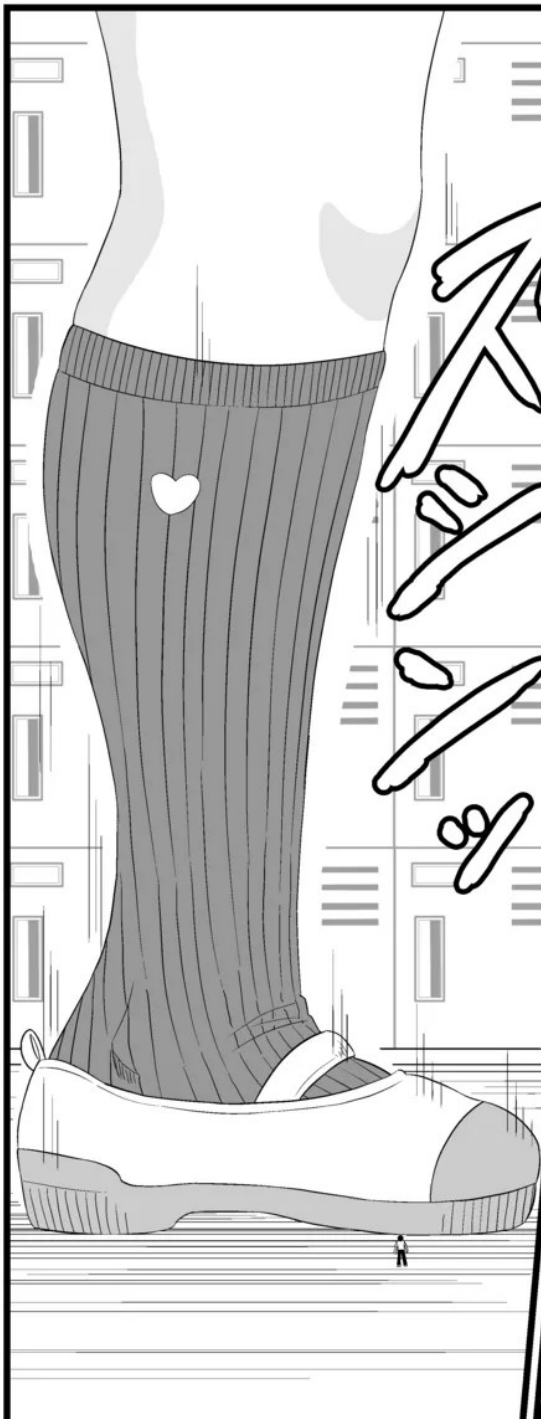
ズン
ズン



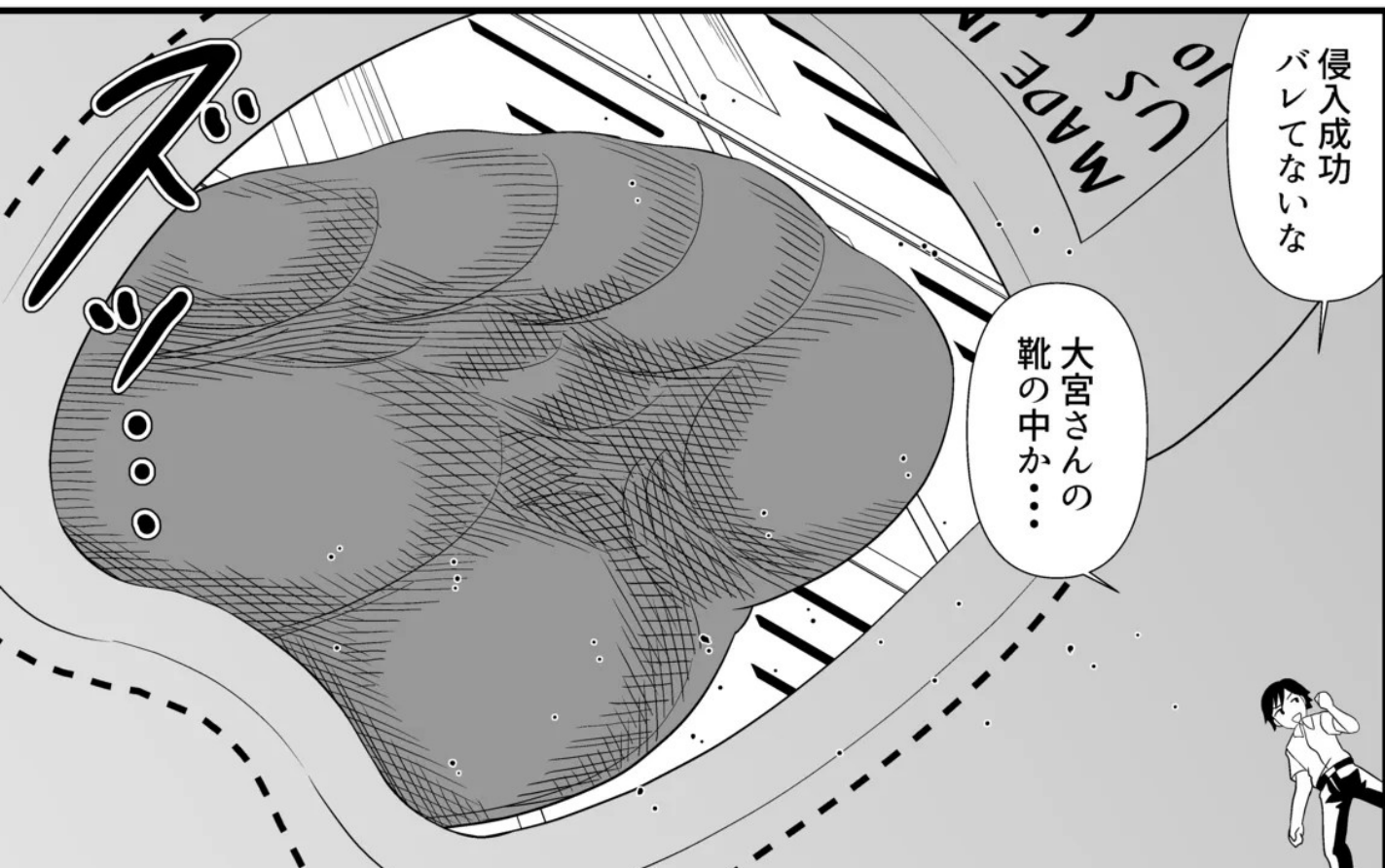
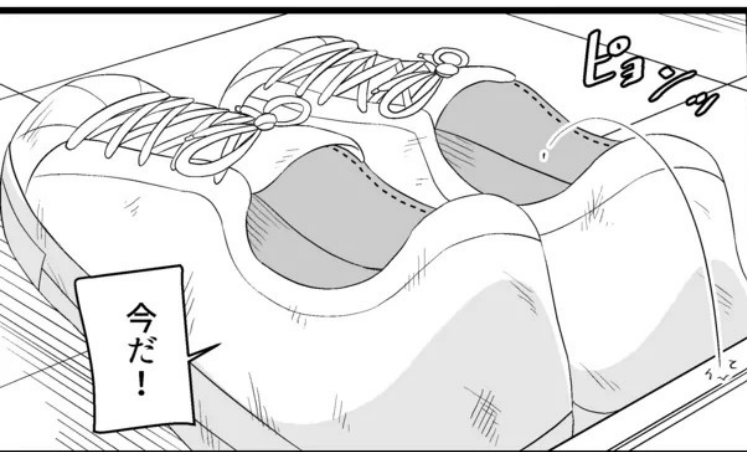
そろそろ大宮さんが来るころだ

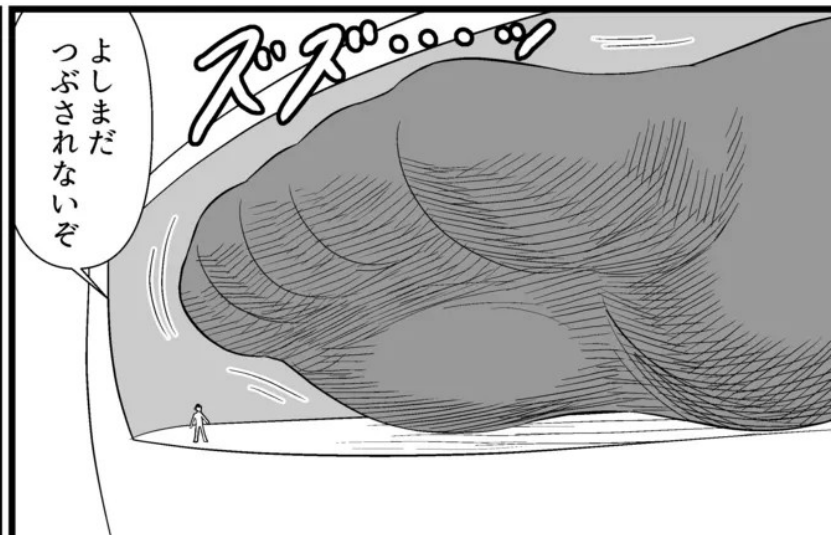



放課後



ズン
ズン






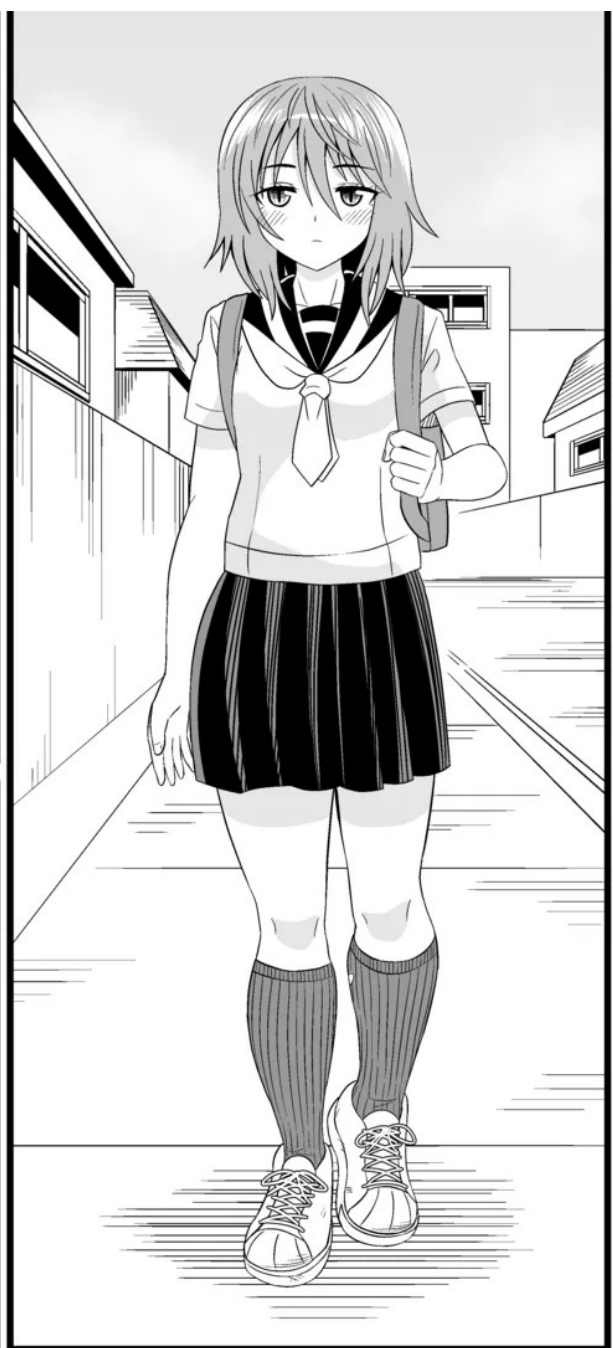


クラスメイトの女の子の靴の中に……


俺は今大宮さんの靴の中にいるんだな



全裸になろう
今俺はダニなんだ
身長2mmの
ダニだ!



大宮さんの靴……
ちよつと汗くさい



足からも汗の匂いがする……



そしてそんな大宮さんの靴の中にある俺はなんてみじめなんだろう

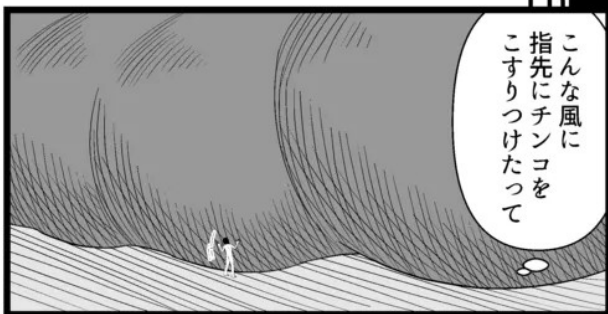
大宮さんにとって今の俺なんかゴミみたいな存在だ



靴もちょっと汚れてたしかわいい子だからしっかり洗ってるのかと思ったら意外にずぼらなのかな



なんか余計かわいく感じてきたかわいい子がちよつとだらしなないとかいいよな



こんな風に指先にチンコをこすりつけたって



大宮さんは気づくことはないだろう

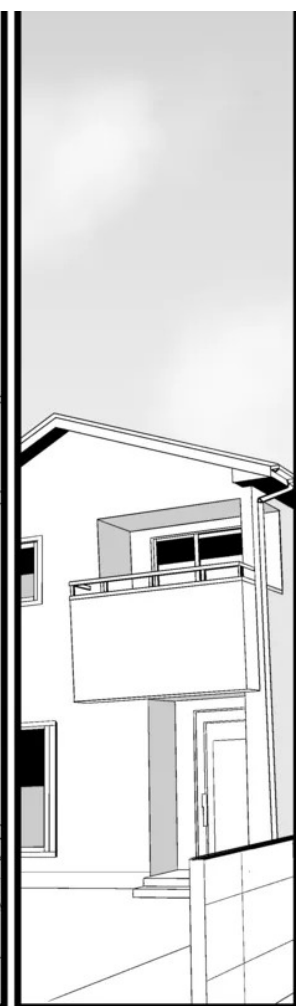


大宮さんの背は155cmくらい俺は今2ミリだから俺には700mくらいの大きさか...

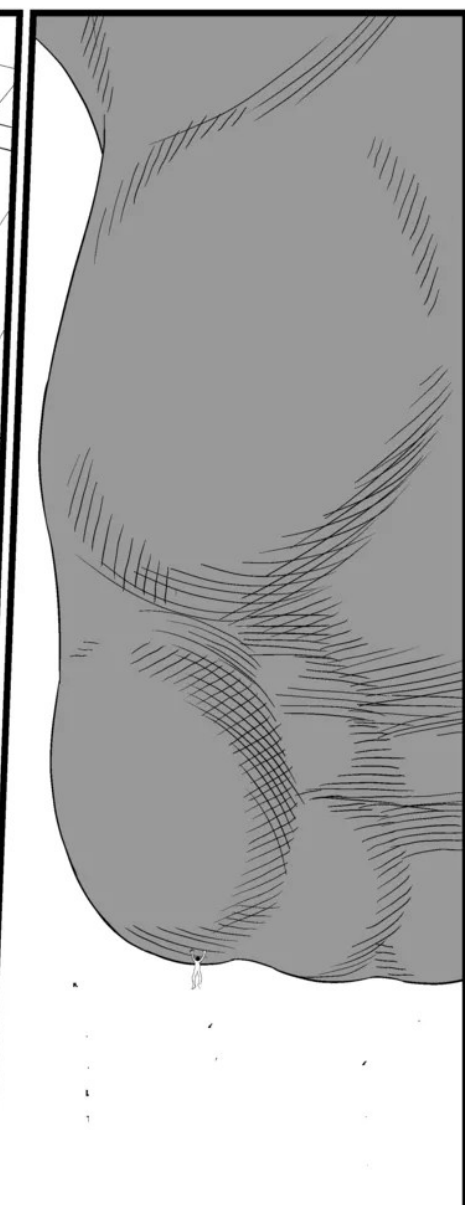


パタン...

ただいま



暑いなあ





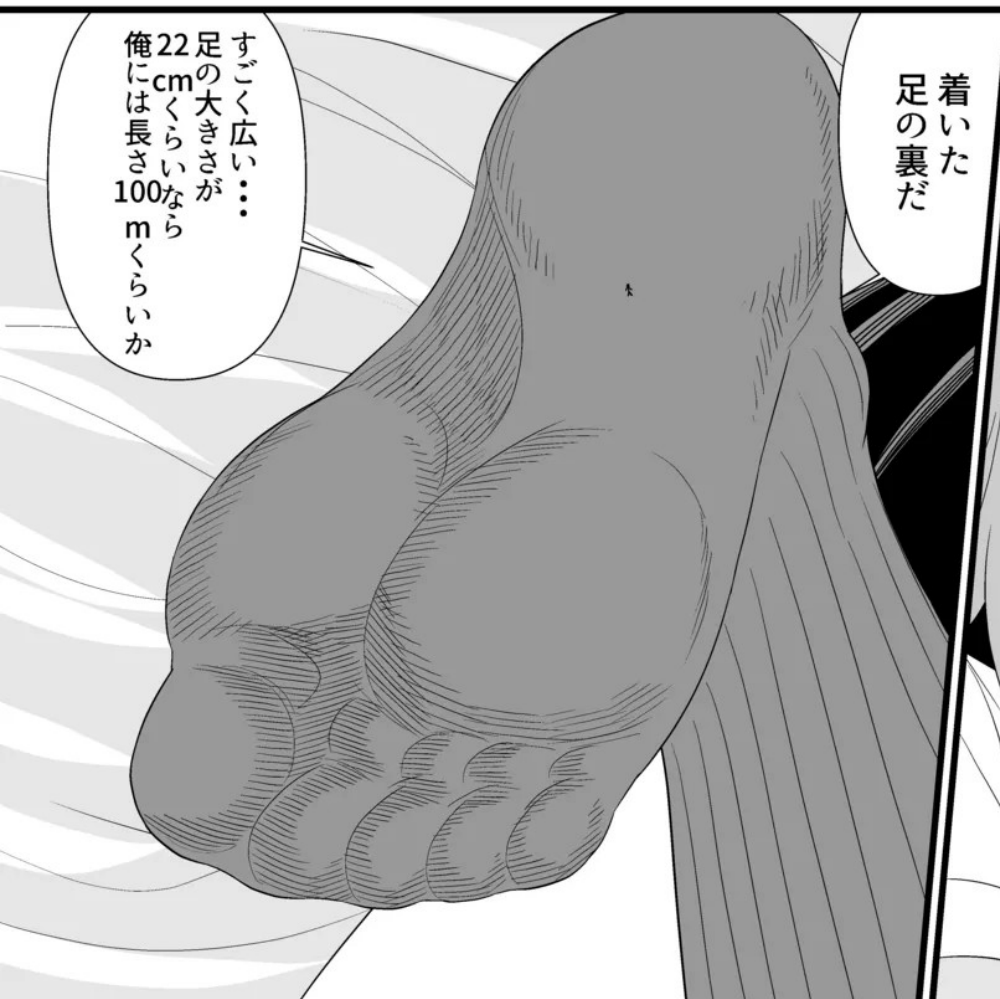


すごく高いな
脚なのに...



大宮さんの脚を
登ってる

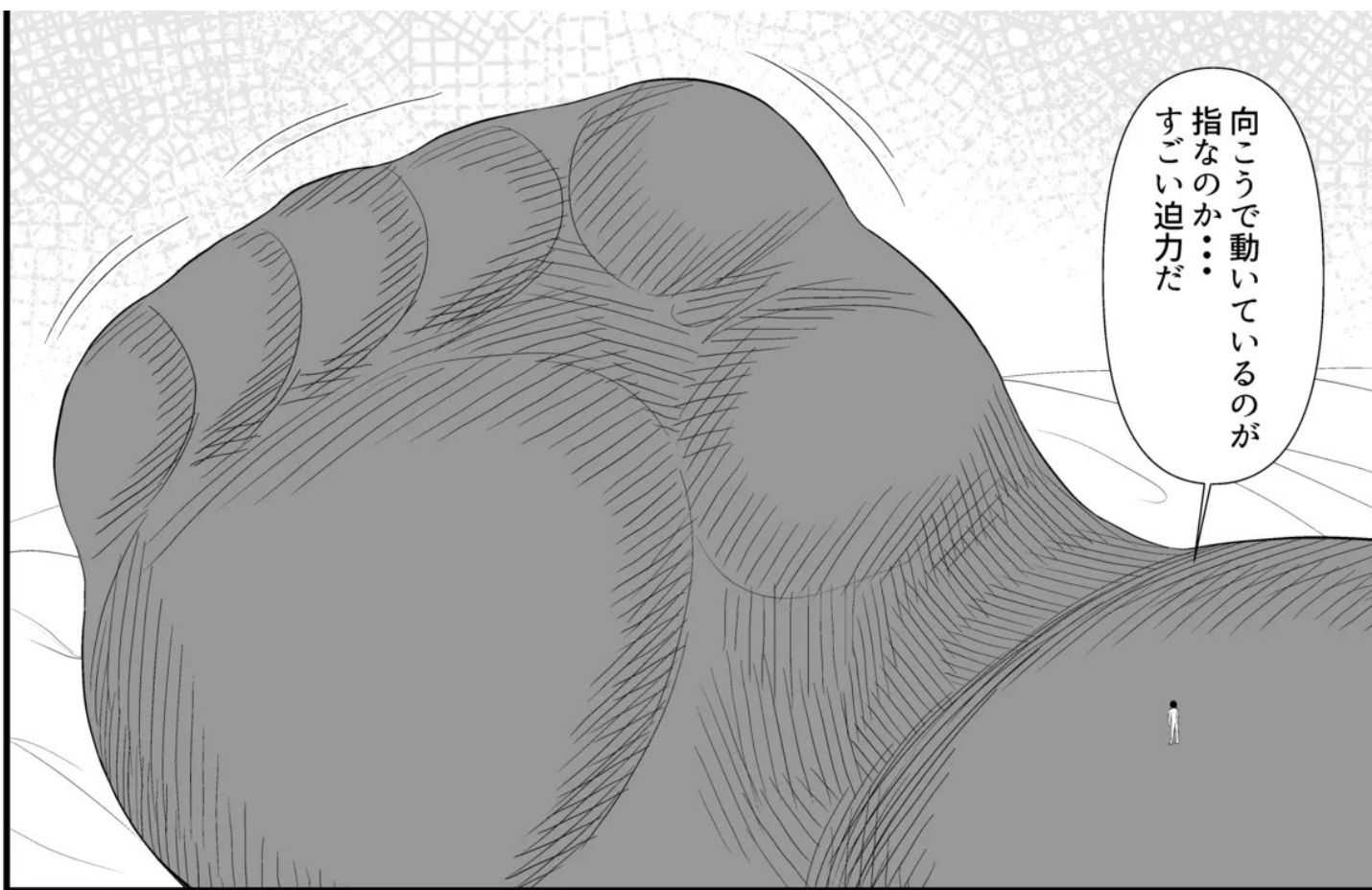
本当にダニになった
気分だ



すごく広い...
足の大きさが
22cmくらいなら
俺には長さ100mくらいか



着いた
足の裏だ



向こうで動いているのが
指なのか…
すごい迫力だ



この小説
最高

か。

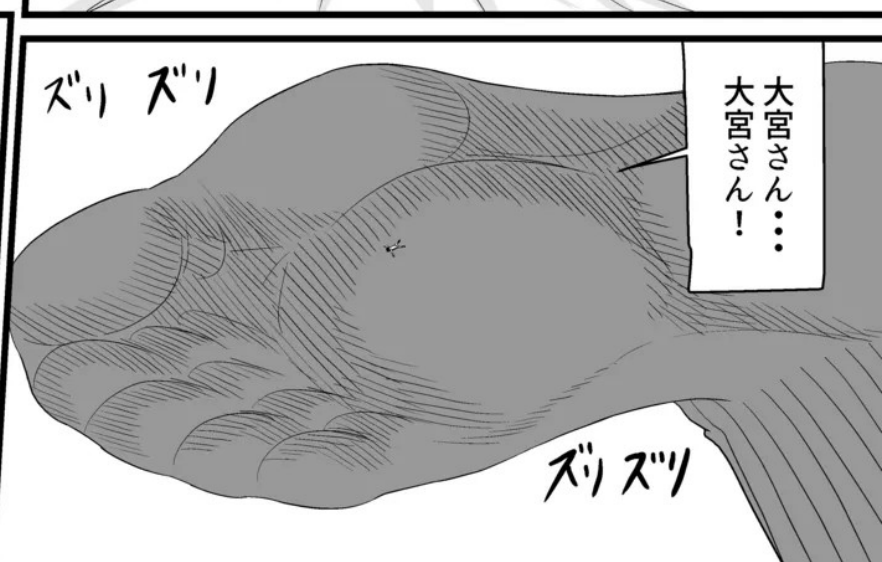


ル



射精したけど
こんなのシミにも
ならないな

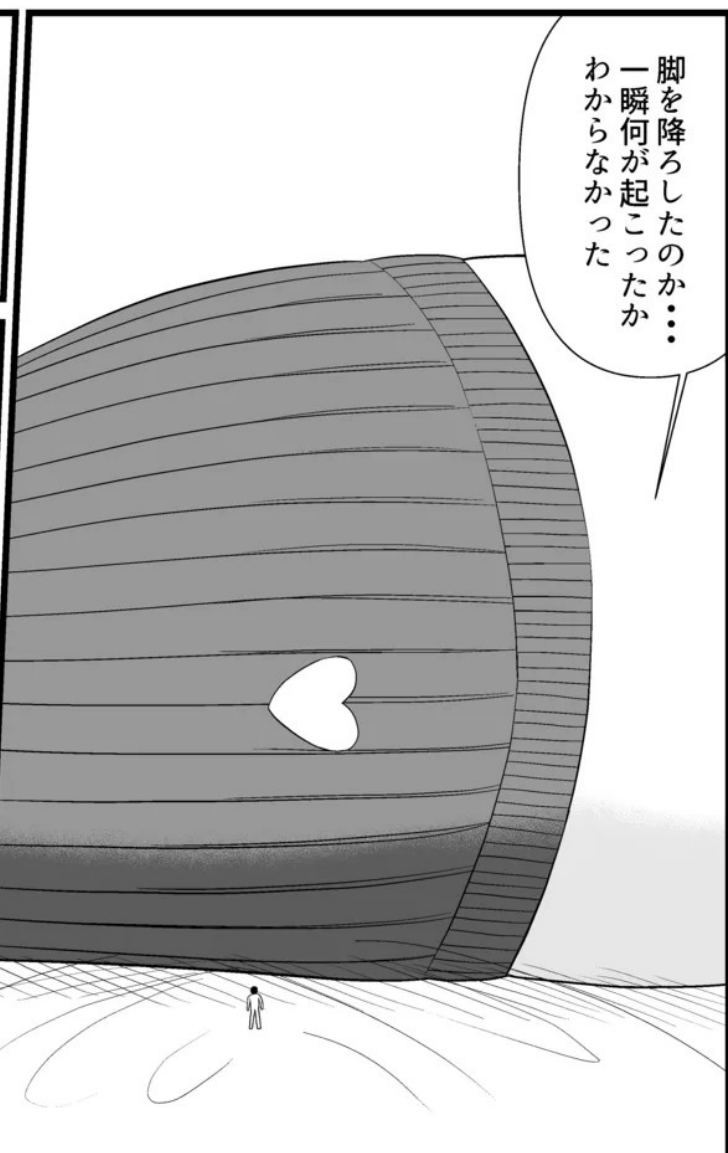
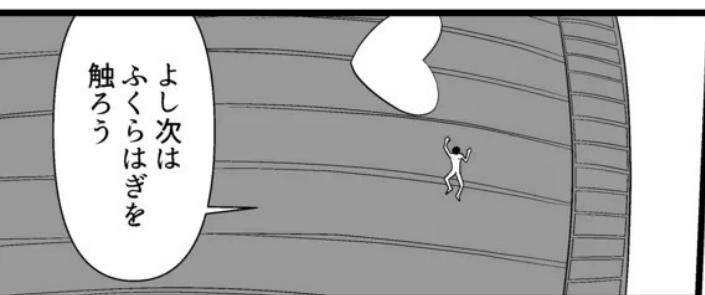
ド
ロ
…

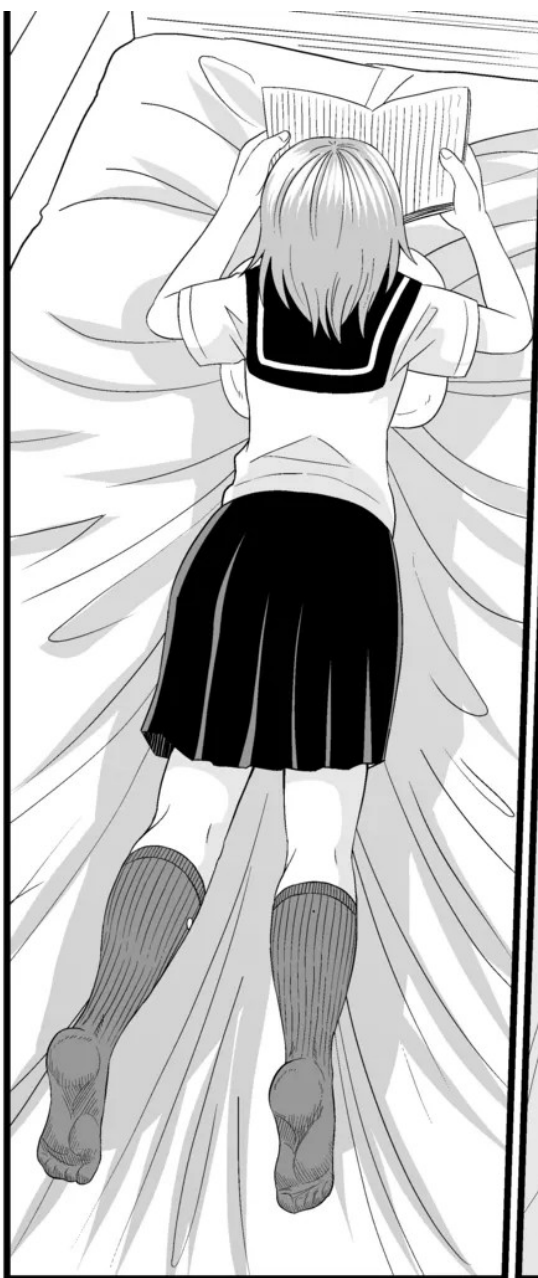


大宮さん…
大宮さん!

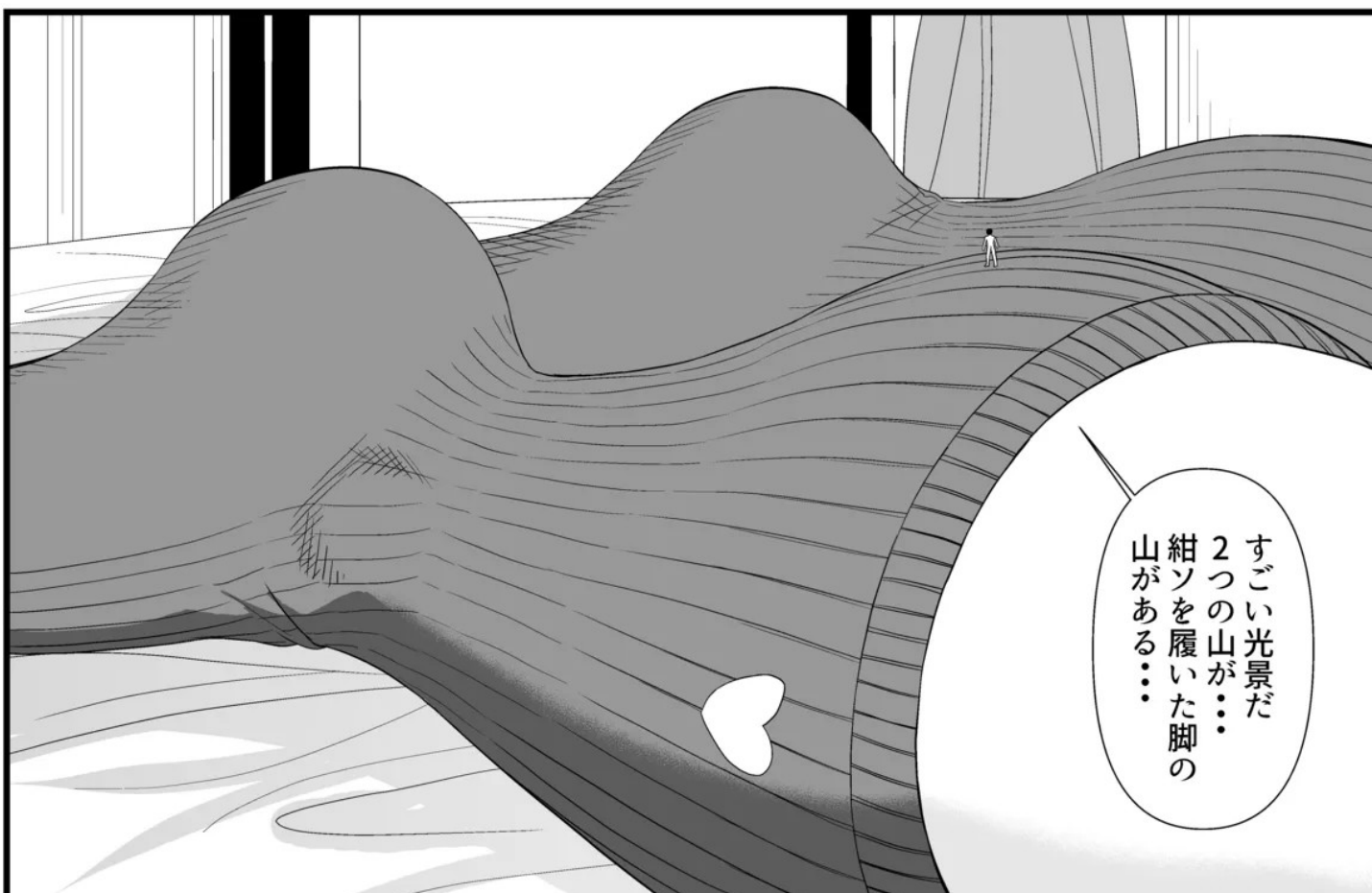
ズリズリ

ズリズリ






ふう登れたぞ
大宮さんの
ふくらはぎだ




すごい光景だ
2つの山が……
紺ソを履いた脚の
山がある……



身長ミリの俺には
大宮さんは700倍の
大きさんなんだ

もはや彼女は大きすぎて
俺なんか塵みたいな
存在だ

彼女がその気になれば
俺なんか簡単に
殺されてしまうんだ



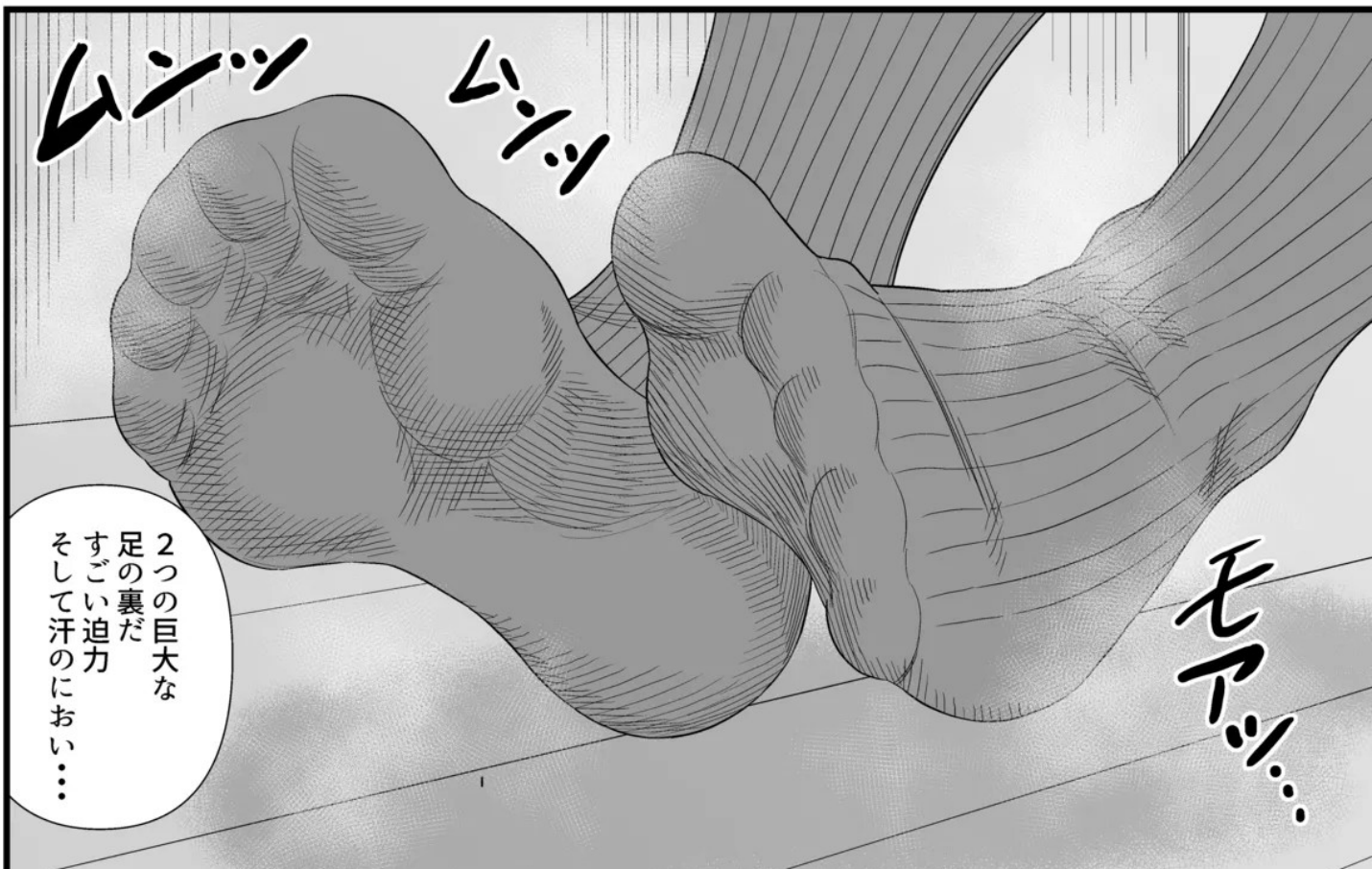
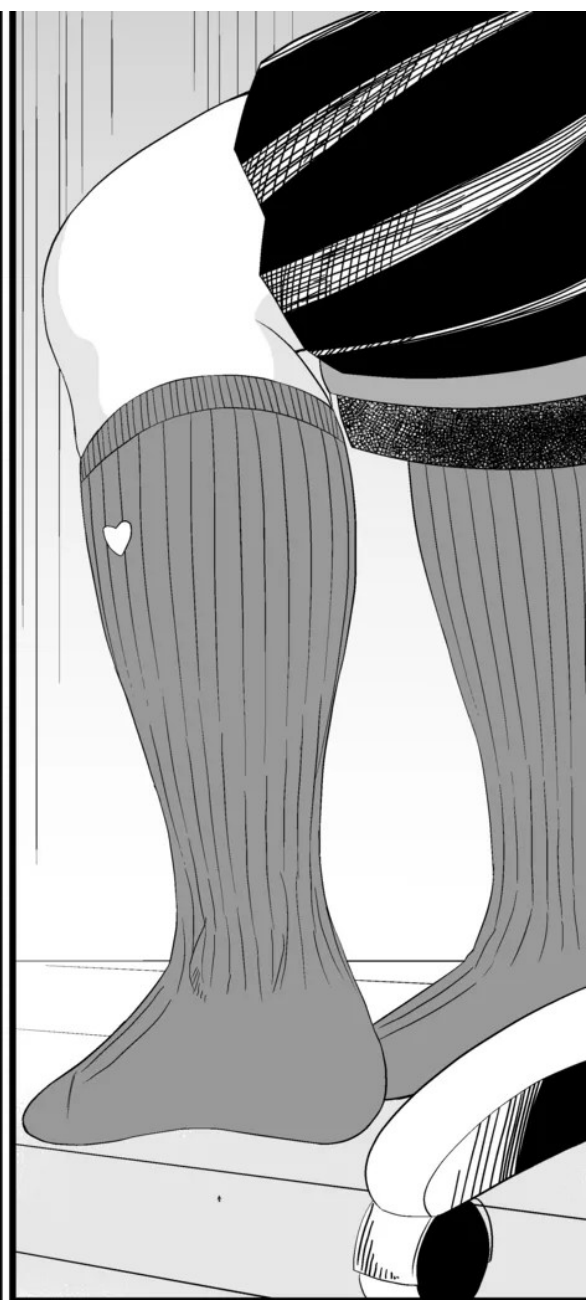
面白かった
さて宿題しなくちや

パタッ

椅子に座った
次は足の裏を
触ろう



大宮さんがだいたんに
股を開いてる…
いや座ってるから
そう見えるだけか



2つの巨大な
足の裏だ
すごい迫力
そして汗のにおい…

モアッ…



大宮さん
勝手に部屋に入って
ごめん それに
変態なこととして
ごめん

そして
ありがとうございます
大宮さんの足
最高だよ





グッグッ

喉かわいたなあ
お茶飲もうつと



満足した
バレないうちに
そろそろ引き上げよう

大宮さん本当に
ごめんね



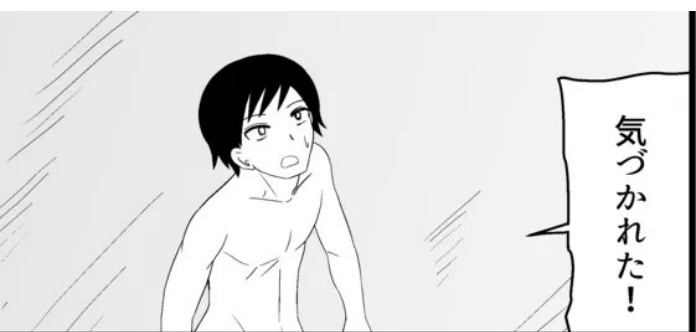
〇〇〇

ん？



まずは
こっちに来る！

カタッ









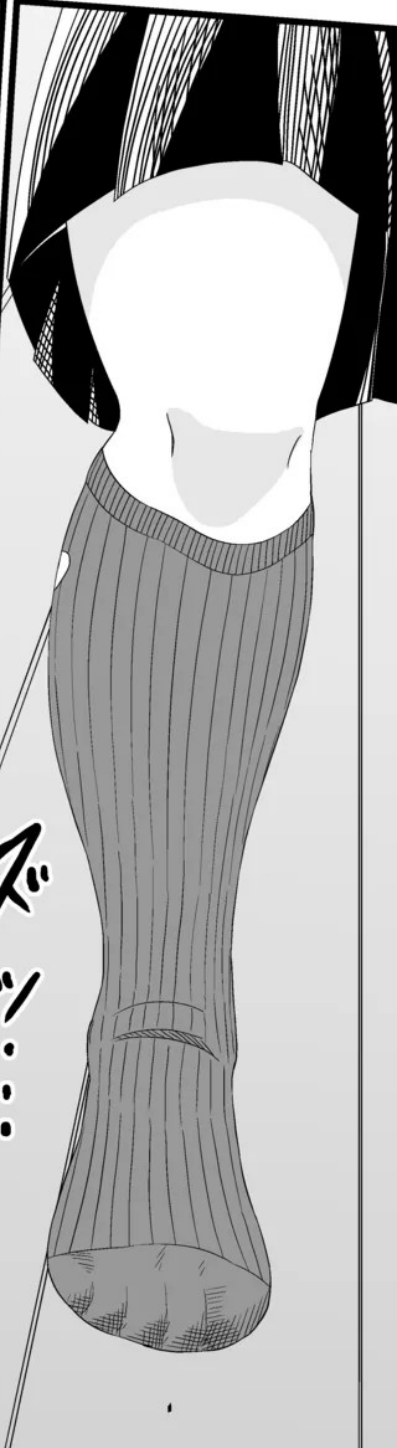
このままつぶして
紺ソの汚れにしてあげるね

えへへでも
君が悪いだよ？
私の部屋に入るから



じゃあとどめ
バイバイ

ズッ



ズッ...

ゴオオ

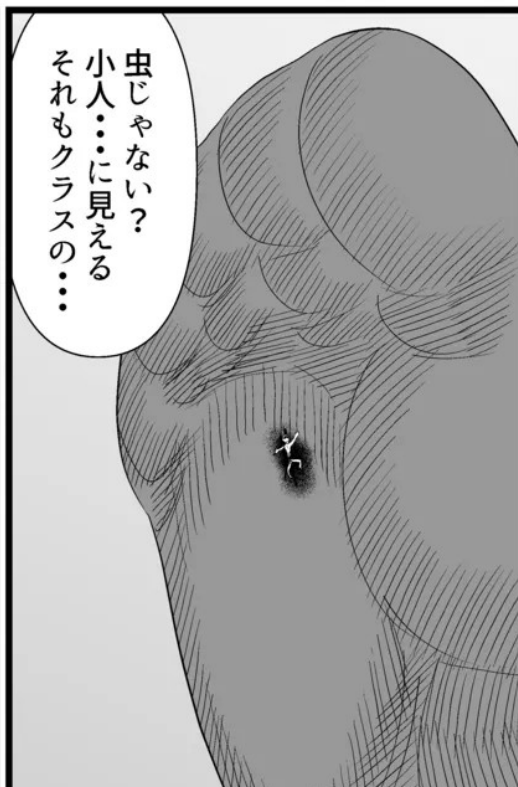
大宮さん!

オオッ

アッッッッッ!!

つづみちゃん
この害虫め!!

ブキブキッ





大宮さん？

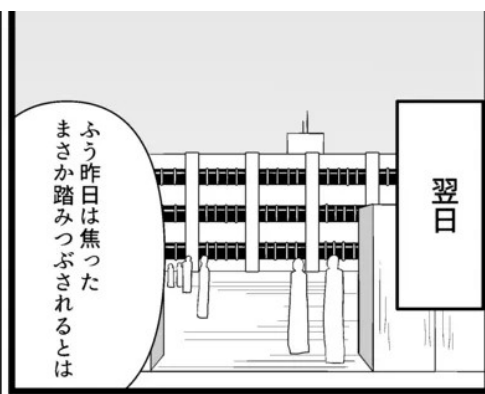
あ…えつとね

ごめん変なこと聞けど



あっ 竹田くん？

次はちゃんとしなきゃな



翌日

ふう昨日は焦ったまさか踏みつぶされるとは



それにすっかりダニになりきって生き返りの魔法を忘れてたよ本当に死ぬかと思っただ



あっごめん！昨日変な夢見ちゃって

小人の竹田くんが私の部屋にいてね

それから…踏みつぶしちゃった



竹田くんって小人になれるの？

えっ!?



変な話してごめん！夢の中とはいえ踏んじやつたし

えいやえつと



大宮さん もし
またその夢見たら
俺の事思い切り
踏んでいいよ

え? いいの?

うん! 思い切り
やっちゃって



うん すごく変な
夢だったんだ

いやいいよ
面白い夢だね



あはは
わかったよ
竹田くん

次はもっと酷く
踏みつぶすね

あとかき アホ寺僧侶よりひとこと・・・

久しぶりの学園編でした。今作は竹田くんが竿役で登場しましたが、これまでのシリーズとは違う時間軸となります。竹田は踏まれるのが今回が初めてなのであれだけ慌てていました。九重ちゃんに魔法を貰ってわりとすぐの話ということになります。最近は小人が踏みつぶされるのを嫌がっている方がいいと思っているので、今回は竹田を主役にこれまでと違うテイストで描きました。新しくこのシリーズを読む人でもわかるように今回は完全に読み切りという形で展開しました。

さて大宮さんですが、クラスでは目立たない存在で、身長も155cmと小柄で華奢。長めの紺ソを履いていて大人しい女の子。竹田は身長170cm。普段は自分よりも背の低い女の子に踏まれるのいいですね。本が大好きでいつも本を読んでいます。虫が嫌いでゴキブリなんて出たら部屋から飛び出していきます。しかし今回は竹田は2mmになっていたのが大宮さんも得意になって踏んづけていました。小学生のころに虫を踏んで遊んでいたことを思い出した大宮さん。久しぶりに虫を踏み殺すこと、そして小さい命が自分の足の下で終わっていく感覚にちょっとSな心が芽生えていたずらっぽく罵りながら竹田を踏みつぶしてしまいました。普段は大人しいのですが自分よりも圧倒的に弱いちっぽけな存在を前にして嗜虐心が生まれた大宮さん。今後は竹田をより残酷に踏みつぶす回を考えています。では今後もこの学園シリーズをお楽しみください。

